2021年1月発刊

QUICKSHIP

vol. 43

新年号!!

2021

明けましておめでとうございます。

この年末年始は日並びも良く、皆さん、ご家族と共にゆっくりと鋭気を養っていただいたと思います。２０２０年に発生したコロナ問題については、日本海外の全事業関係者一同で、早めにリスク想定し対策をとってきました。この対応は今年度も続いていきます。売上目標達成、開発に前向きに、コストに対する強い意識を持って一致団結力すれば困難多難を乗り切れると確信しています。

弊社も節目の５０周年を迎えました。社会構造の変化に対応し、仕事への取り組み方を変えながら躍進していかなければなりません。

２０２１年度は昨年に掲げたスローガン「できるまでやる」の精神をもってスタートを切ります。

今年の干支「丑」は、勤勉によく働く、その姿が「ひたむきな努力」を象徴しています。弊社に置き換えると理念や社是社訓などをきっちり守り、一度始めたことは最後までやり切る、成長し続けることを意味します。

この行動理念を一層堅固なものに仕上げて「目標の達成」、そして「事業拡大」を軌道に乗せる。

具体的な取り組みとしては、打ち立てた業務プロジェクト１１項目に関して、各リーダーがけん引し課題達成に向けて活動していきます。

この1年全力を尽くして頑張りましょう。

取締役社長 浅野高志

ニッセイエコ 操業50周年記念

創業者 相談役・稲村顧問 インタビュー開始

株式会社ニッセイエコは1970年に創業されました。2020年で創業から50年目を迎えました。節目の年に記念としていろいろな催し企画を考えておりましたが、春先からの新型コロナウイルスの猛威により、自粛せざるを得ない事態となりました。

そういった状況の中で、創業者の稲村道雄相談役と稲村竹治顧問に創業当時からのお話を伺っていこうという企画をいたしました。継続的にインタビューを敢行して動画撮影をしていきます。動画はYouTubeなどにできる限りアップしていきます！！

竹治：1台、2台機械を持っていて独立しても、成功しない。それまで1台、2台で始めた会社も10台も持っているような大きな会社になっていっちゃったから、それなりの会社になっていったから。

道雄：だからブームが去っちゃった頃に俺たち独立したんだ。だから結構辛かったね。なかなか大きくならなくて。

竹治：「この仕事（写真上）もすぐに無くなっちゃうんだからね。半年ぐらいで無くなった。そんな時に湘南コーティングが親父の元の部下だったから、仕事を引き継がせてもらったんだけどうまく引き継げたわけでないんだよね」

道雄：「兄貴もこれだけじゃ食えなくて、元の会社に戻ろうかとか」

竹治：「そう、トラック買って運送屋でも始めようかとも考えたりした」

道雄：「そのトラックも商売にならないんだから、俺も免許取り立てでヤマト運輸に持ち込みしたりした。」

道雄：「丁度その頃、東京ディップの仕事をしようかという頃だったけど、兄貴はまだ前の会社を手伝っていたくらい。」

修：創業までのいきさつはどのような感じだったんですか？

竹治：「親父が『高校しかでていないから、会社に勤めても出世できないし、兄弟仲も良いから、協力して商売を始めたら』と勧められた」

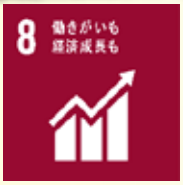
竹治：「あの頃は意欲のある人がいっぱいいて、学歴とか関係なくて、努力すれば何とかなるという時代だったから、例えばインジェクションの成型機1台買って、下請けやったり、プレス機1台買って仕事始めるとかね」

道雄：「でもそうゆう時期から外れた頃だった。日本が低成長に入っちゃったからあの頃から独立する人は珍しかった。1970年頃から高度成長が終わって低成長に入ってきた。奇跡の日本の復活というのは1968年頃に終わったんだよね。それから経済が停滞し始めた。1960年台は独立ブームでちょうど自分たちが最後ではなかったのかな。1960年台というのは老いも若きもみんな独立する時期であったが、70年くらいになるとさすがにいなかった。あの頃から独立しても出尽くしちゃったんだよね。」

今回はここまで紹介させていただきました。
これ以降は動画で配信させていただきます。乞うご期待！

重点課題２

社会・環境に配慮した高付加価値プラスチックの製品の提供



EV化に伴う商品開発

環境対応車であるHV・PHEV・EV車向けに開発した耐熱PPオレンジコルゲートは現在カーメーカー１社に採用され量産中ですが、今後更に採用拡大を目指し、改良＆改善を重ね取組み中です。又、充電インフラ分野にも弊社技術を生かした製品で参入できないか、日々考案中です。

QCDに技術力と機械力、マンパワーで対応し、不良品を出さない体制の構築・継続

熟練技術を要する製造業で熟練者の技術を数値化、IT化する事が働き方改革の面からも需要となってきました。ニッセイエコでは、生産技術部門を新部署として発足し、データー分析などで作業者の意識改革、IT化を進め技術改革、製造工程の改革、3つの改革でQCDに貢献します。

環境に優しいプラスチック製品の開発

プラスチックを循環可能なリサイクル資源にしていこうとする気運が世界中で高まっています。生分解性プラスチックやバイオマスプラスチックを原料としたバイオマス製品、再生プラスチックを原料としたリサイクル製品といった、生産と消費の両面からアプローチする製品開発が、今後の取り組むべき課題です。

ＲＯＨＳ２指令などに配慮した樹脂材料の利用、禁止化学物質の製品への使用禁止

2019年7月の改正ROHS規制（フタル酸エステル類4物質追加）に伴い、ROHS2に適合していない材料は2017年～順次適合材への切り替えを実施。また2019年2月にフタル酸エステル類検査装置『HM100A』を導入し、ロット毎での材料及び成形品の検査・管理を実施。環境に安心・安全な製品の提供に取り組んでおります。

お取引先との公正な取引関係

ルールに基づく「公正な取引慣行」の実現により、WIN-WINな関係を目指します。特に企業間取引において、その製品やサービスの価値を適正に判断することで、産業界全体の持続可能性と競争力を高めていくことができると確信しています。

相互信頼の安定したサプライチェーンの構築

お客様に信頼されるサプライチェーンを構築することを目指します。そのために原材料の調達、製造、そしてお客様への供給に至るまでのBCP体制を実現します。特に原材料については１社購買ではなく、複数社購買を実現、製造については１拠点ではなく複数拠点で同一製品の製造ができる環境を実現します。

ニッセイエコ独自の取り組み

委員会Now

藤沢工場改善委員会

団結力

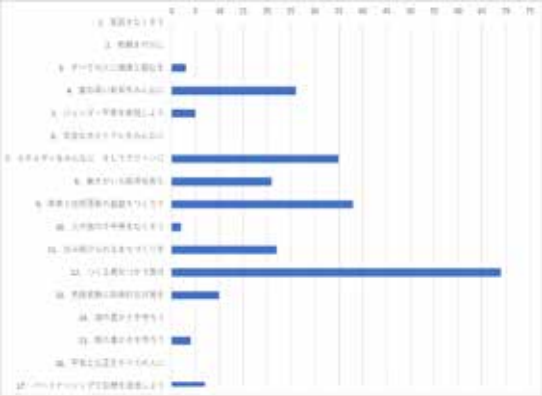
改善委員会では全社員に対して、仕事をする上での業務内容、環境、安全等において、少しでも改善出来ないかと言う気づきを養い、それを実際に改善する事で、より働きやすい環境作りをする事をモットーに活動をしています。

社員には月1件（年間12件）の改善提案の提出を目標とし、取り組んでいます。

2020年においては、10月末の時点で全ての月で前年（2019年）を上回る提出件数の結果となりました。

また、2020年後半からは46期から力を入れているSDGSに沿った取り組みも行い、これまで提出された改善提案がニッセイエコのSDGSにおいてどの項目に当てはまっているかの調査も行っています。

やはり製造業なので、【つくる責任 つかう責任】が最も多くなっています。



『塵も積もれば山となる　　』
『Light gains make heavy purse　　』

全社員が改善提案を積極的に提出するようになれば、活気のある社内環境が生まれるとともに、お客様の顧客満足度向上にもつながります。それが最終的に社会に貢献することになります。

今後の活動に皆さんの御協力をお願い致します

藤沢工場 改善委員会メンバー一同

団結力

那須工場５S委員会

目的

社内５S指導並びに社外クリーンキャンペーンの促進を行う。

又、ナゼ５Sが必要なのか指導教育を行う。

委員長へのインタビュー

質問者　　那須工場での5S活動はどのような考えで、どんな活動を実施しているのですか

委員長　　はい。私たち5S委員会では５Sの考え方を自分達が理解したうえで配信や指導を行っております。

①先ず３S(整理/整頓/清掃)の重要性を理解し実際に行動し成果を出させる。
②３Sの維持がされたら次は清潔さをキープさせる。
③定着された３Sや清潔さが都度維持できるよう教育(躾)する。

このように５Sの相互関係を理解し活動しております。
主な活動内容としては、社内の５S活動や工業団地内のクリーンキャンペーンの参加などです。
又、弊社は積極的に外国人実習生を雇用しておりますので、外国人への５S指導にも力を入れております。

活動01　社内５S

工場周りは雑草が直ぐ生えます。見栄えも良くないので毎週木曜日のランチの時間を５S活動日とし20分間草むしりを実施しています。

活動02　工業団地クリーンキャンペーン参加

工業団地が主催する朝のクリーンキャンペーンには毎年参加しております。今回はコロナ禍での実施の為、人数制限により最少人数での参加となりましたが、12月は５S委員会主催のクリーンキャンペーンがありますので全員参加で頑張ります。

活動03　外国人実習生へ日本の「５S」指導

外国人実習生は寮生活をしています。通勤や休日の買い物などそのほとんどが自転車で移動します。先ず指導したのは自転車の定位置。ただ置くのではなく「キレイに揃えて置く」これが出来なければきっと買い物先でも同じ行動を取っているでしょう。忘れていけないのは、どこでもニッセイエコの看板を背負っているという自覚。小さな事かもしれませんが５S委員会では皆の行動が変わるよう日々指導を続けております。

ニッセイエコ独自の取り組み

秋季物故者慰霊祭＆大運動会

今年の秋季物故者慰霊祭は会社から外に出て、海老名市立体育館で行いました。今回は慰霊祭の後のイベントにて大運動会を開催することになり、体育館をほぼ一日貸し切り、物故者慰霊祭も併せてやることになりました。今回もまた記憶として忘れられない物故者慰霊祭になりました。また、スポーツ大会をやりたいと声が大多数。那須工場の圧勝で終わった今回のリベンジを果たしたいと藤沢工場は内に秘めているようです（たぶん）。

物故者慰霊祭

藤沢工場・那須工場併せての総勢32名の献饌。次はギネスに挑戦か！

斉員入場

美しいコントラスト

献饌長が祈念中はピタッと全員が止まる

広い体育館の全体

お供え物の量も過去最高

長い献饌に雅楽も頑張る

向側が見えないくらいの長い列

開会式～

選手宣誓 何故か半笑い(?)

コンテナ体操
発案者 山口先生

少し疑心暗鬼ぎみ

みんなしっかり
ついてきてます

綱ひき

那須工場の圧勝。泣きのもう一戦も空しく那須工場の全勝

〇〇〇 那須女子　VS　藤沢女子 ●●●

〇〇 那須男子　VS　藤沢男子 ●●

in 海老名体育館

ドッヂボール

始まりだすと皆無我夢中

指図する手にも愛がある

無事にケガすることもなく

真剣に相手を狙い撃ち

バトミントン

セミプロとバトミントンが盛んな
インドネシア研修生は最強

剣道

子弟対決（??）

やはり有段者は強かった

玉入れ

最初は女子から

慣れるまではあの手この手

途中から男子が参戦

もうすぐ全部投入

表彰・閉会

接戦(?)の末 優勝

那須工場の圧勝

階上からの記念撮影

那須工場の皆とは
ここでお別れしました

船木さん 送別会

約４０年 長～～い間お疲れさまでした！！

船木道子さんがこの度、ニッセイエコを退職されることになりました。40年にわたって、多岐にわたりニッセイエコにご尽力していただきました。

40年もの間、DIP製造に従事していただきながら、海外からの研修生・実習生達の教育・指導、そして彼らの生活の面倒までもみてくださりました。その研修生・実習生の数は数知れず。日本の母親代わりと慕われてきました。

これからは我々がその教育を担って、引継いでいきます。

満面の笑顔で挨拶

船木さんを中心に記念撮影

実習生達から贈り物を渡される

いきいきプラザ クリーンキャンペーン

12月5日にいきいきプラザの近隣をクリーンキャンペーンを行いました。開始当初、雨が降りしきる中、開催も危ぶまれましたが、普段の行いが良いからなのか（？）途中から小雨になり、無事に行う事ができました。社員のみなさんご協力ありがとうございました。

県道沿いのごみを拾う

タオルとマスク 誰だか不明

視界を遮る樹木を伐採

強靭な根っこを抜く

土壌を整えて

パンジーを植えていく

ご近所からのご協力もあって

編集後記

（QUICKSHIP編集部）

2020年は新型コロナウィルス一色の一年でした。そして未だ猛威を奮い続けていますが、必ずや2021年は良い年になることを祈って、みなさん頑張っていきましょう。

本誌お問合せ

株式会社ニッセイエコ本社

神奈川県藤沢市用田４７５

ＴＥＬ：０４６６－４８－７５７２

ＦＡＸ：０４６６－４８－８１７７

チューブ製品お問合せ

株式会社ニッセイエコ那須工場

栃木県那須塩原市四区町１５４０－１

ＴＥＬ：０２８７－３６－９８１１

ＦＡＸ：０２８７－３６－９８１８